

平成25年 5月30日

国土交通省九州地方整備局

福岡国道事務所・佐賀国道事務所



日本風景街道九州ルート「玄界灘風景街道」の活動が 平成24年度“年間優秀活動賞”を受賞！

国土交通省が地域の団体と共に取り組みを進めている「日本風景街道」の九州管内12ルートのうち、「玄界灘風景街道」のパートナーシップである『福博：都市シーニックバイウェイ研究会』の活動が3月21日に九州風景街道推進会議より「年間優秀活動賞」に選ばれたことを受けて、下記のとおり表彰式を開催しますのでお知らせいたします。

- 表彰式日時：平成25年6月5日（水）15：00～
- 表彰式会場：福岡市役所 15階 特別第5会議室
- 主な出席者：橋木 武（福博：都市シーニックバイウェイ研究会 座長）
玉川 孝道（福博：都市シーニックバイウェイ研究会 副座長）
生部 高（玄界灘風景街道パートナーシップ推進会議 代表代理
NPO法人 唐津環境防災推進機構 KANNE 副理事長）
貞刈 厚仁（福岡市長代理 副市長）
明石 博義（九州風景街道推進会議 会長）

※「日本風景街道」とは、

国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に多様な主体の協働により行われる取り組みです。現在、九州内では12ルートが登録されています（別紙1参照）

※「年間優秀活動表彰」とは、

九州の風景街道12ルートのうち年間で優秀な活動を行ったルートを選定し、表彰を行うものであり、平成22年度に九州風景街道推進会議で創設されています。

（参考資料） 参考1：日本風景道とは？

参考2：平成25年3月21日 九州風景街道推進会議事務局 記者発表

日本風景街道九州ルート～「平成24年度年間優秀活動表彰」の決定～
～九州ルートに新たな仲間が加わりました～

＜問い合わせ先＞



国土交通省 九州地方整備局 福岡国道事務所

副所長 辻 芳樹 ・ 計画課長 船井 敏勝

TEL 092-681-4731（代表）

国土交通省 九州地方整備局 佐賀国道事務所

副所長 甲斐 浩己 ・ 調査課長 南嶋 佳典

TEL 0952-32-1151（代表）



日本風景街道とは？

●日本風景街道とは

住民・NPO・企業・行政が協力しながら、道路から見た風景や町並みなど、道路空間を美しく魅力あるものにする。



すると、その地を訪れる人が増える。



さらに、訪問者と、地域住民とが交流する機会を作り、観光振興や地域の活性化を目指す。

という取り組みです。

九州では、12ルート
全国では、130ルートが登録済み！（H25.3.27現在）

●はじめに

1989年に、アメリカで始まった「シーニックバイウェイ」がヒント。

「景観・歴史・自然・文化・レクリエーション・考古学」のいずれの観点で優れた内容を持つものを、ルートとして登録。

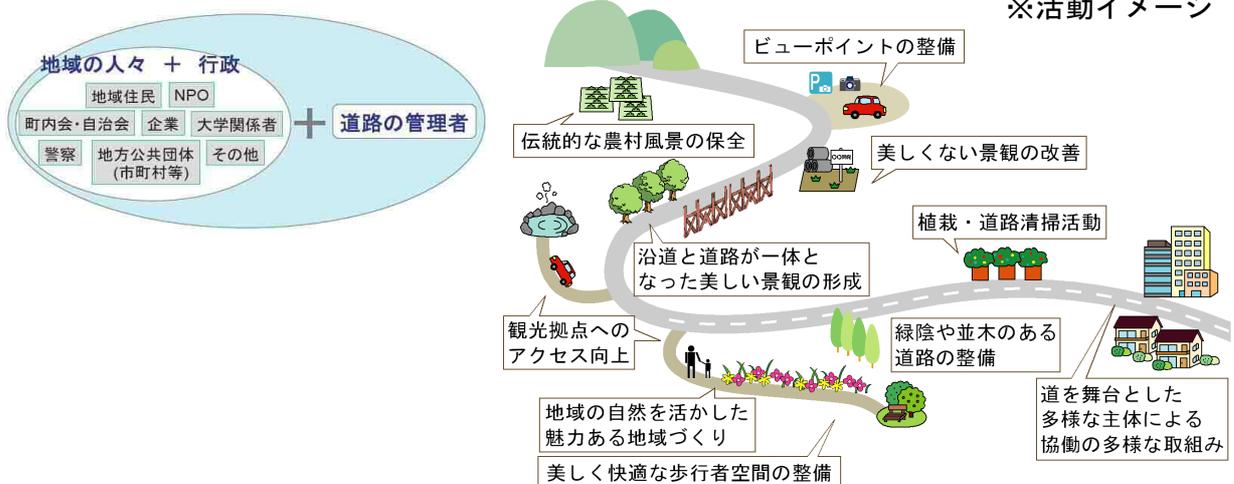
シーニック (scenic)・・・景観

バイウェイ (byway)・・・わき道・より道

景観の良い わき道・寄り道 → 景観の良い道路そのものを観光資源として活用（観光道路）

●日本風景街道の活動主体・・・日本風景街道パートナーシップ

※活動イメージ



●九州風景街道のホームページ

<http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/fukeikaido/>

平成25年3月21日
記者発表

日本風景街道九州ルート

～「平成24年度年間優秀活動表彰」の決定～
～九州ルートに新たな仲間が加わりました～

●「平成24年度年間優秀活動表彰」の決定

平成25年3月21日（木）に開催しました九州風景街道推進会議（会長：明石博義 西日本鉄道㈱相談役）において、次の3ルートが選定されました。（活動概要は【別紙1】参照）

- 日南海岸きらめきライン「花の苗供給システム」
- 玄界灘風景街道「福博：都市シーニックバイウェイ研究会」
- 九州横断の道 やまなみハイウェイ「別府八湯ウォーク」

《日本風景街道九州ルート年間優秀活動表彰》

各ルートの活動の中から、地域の魅力を発掘、維持、発展させるとともに、他地域へ魅力を提供している内容となっている優れた取組みを表彰する「年間優秀活動表彰」を平成22年度に創設しました。

●九州ルートに新たな仲間が加わりました

平成25年2月12日付で登録申請された「別府湾岸・国東半島海への道」について審議が行われ、日本風景街道九州ルート12番目のルートとして登録することが承認されました。（ルート概要については【別紙2】参照）

※表彰式及び登録証交付式の日時・場所については、今後調整し改めてお知らせします。

《 参 考 》

日本風景街道とは・・・

国土文化の再興に向けて、文化資源の保存や保護、活用だけでなく、美しい国土景観の形成、地域活性化や観光振興を有機的につなぐものであり、道を舞台に多様な主体の協働により行われる取組です。

平成19年度から登録開始し、本日現在、全国で129ルート、うち九州12ルートが登録されています。（【別紙3】参照）

ホームページURL <http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/fukeikaido/>

<問い合わせ先>

九州風景街道推進会議事務局（九州地方整備局 道路部 道路計画第二課）

課長 白川 逸喜

課長補佐 鈴木 昭人

TEL092-476-3530（直通）

平成24年度 日本風景街道九州ルート 年間優秀活動 【別紙1】

ルート名：日南海岸きらめきライン

活動名：花の苗供給システム

■ 取組み概要

- ・活動の自立化を目指し
- ・民間苗園等を活用し、活動団体・個人を対象に講習会形式(専門家の指導)で「花苗を生産」
- ・平成24年度 講習会3回 開催
- ・活動の定着・安定した花苗の供給

■ 取り組みの評価

- ・高い生産性（「ぐるっと青島地区」花いっぱい運動で17,000株の花苗のうち、10,000株を生産）
- ・H22年に宮崎市内で活動開始後、ルート内の他地区へ活動が拡大、今後も継続した活動が期待
- ・自立した取組みとして、他の地域の参考



ルート名：玄界灘風景街道

活動名：福博：都市シーニックバイウェイ研究会

■ 取組み概要

- ・福岡・博多の都市中枢ゾーンの歴史、文化、景観、都市機能等の地域資源を活かし、来訪者との交流環境を創造するため「都市シーニックバイウェイ」のあり方、可能性等について研究
- ・平成21年より、月1回の研究会・5回に及ぶシンポジウム開催、街歩きなどのイベントを実施
- ・H24年に、「回遊都心・カジュアルな福岡シティ」を提唱、実現への20の提言をとりまとめた。

■ 取り組みの評価

- ・3年間の成果を提言にとりまとめ、その実現に向け、福岡市をはじめ関係機関へ提言書の提出
- ・新聞での詳報、提言書の発行など高いアピール力、日本風景街道の認知度向上
- ・「都市型シーニックバイウェイ」という従来にないコンセプトの追求



回遊都心“カジュアルな
福博シティ”を提唱する

—実現へ 20の提言—

平成24年5月

福博：都市シーニックバイウェイ研究会

ルート名：九州横断の道 やまなみハイウェイ

活動名：別府八湯ウォーク

■ 取組み概要

- ・まち歩きで故郷再発見、地域を元気を目的。住民主体のまち歩き(平成11年にスタート)
- ・別府八湯(別府、鉄輪、浜脇、観海寺、明礬、堀田、柴石、亀川)を地域住民がボランティアガイド
- ・プロガイドとは違うスタイルで、地元住民おすすめスポットを楽しむ。

■ 取り組みの評価

- ・平成11年からの継続した取組み
- ・温泉入浴客の飛躍的増加(市営竹瓦温泉は4年間で倍増)
- ・温泉資源のほか、地元の路地裏も活用
- ・様々なテーマ設定で飽きさせない工夫による高いリピート率



別府湾岸・国東半島海への道 概要

【別紙2】

設立の目的

別府湾岸・国東半島の海へ(海岸線)で繋がる大分市・別府市・日出町・杵築市・国東市・豊後高田市5市1町が、ともに手を携え、歴史・風土・文化によって大切に育みそだててきた、世界に誇る「ふるさとの風景」を維持・継承し、さらに磨き、地域の活性化に寄与すること目的とする

目標・活動方針

①郷土の誇りの風景	海岸線の魅力、美しさの再発見、創出、地域の誇りの醸成
②地域活性化・観光振興	地域主体の協働のもと、原風景の質向上、活動により地域活性化、観光振興をめざす
③訪れた人を、 ねんごろにもてなす	Remember to welcome strangers in your home 大分県観光の父、油屋熊八のモットー
④運動の継続	一過性で終わらない協議運営

予定する活動

これまでの個々が行ってきた活動をさらに高めるため、パートナーシップ同志の交流をめざす。また、50団体というスケールメリット及び風景街道というネームバリューを活かし、各種イベントの開催・後援を行う。Ex. みなとオアシス全国大会参加、Sea級グルメフェスタ風景街道ブース設置、官民交流会議開催等

別府湾岸・国東半島海への道 概要



- ・ルートエリア：
豊後高田市界(さかい)～大分市佐賀関
- ・中心となる道路延長 約150km
- ・パートナーシップ 50団体
- ・団体会員総数 約7000人
- ・自治体 5市1町
- ・道路管理者 国・県・市
- ・民間事務局 NPO法人大分研究所
- ・行政事務局 未定
- ・協議会代表者：三浦洋一
- ・協議会設立 H25年1月

代表的なパートナーシップ



①
団体名：豊後高田市
まちづくり株式会社
活動場所：豊後高田市
活動：昭和の町「昭和ロマン蔵」の運営、市内観光データベース作成、連携を行う



②
団体名：長崎鼻B・Kネット
：花いっぱい運動推進グループ
活動場所：豊後高田市
活動：耕作放棄地で花植菜の花まつり等イベント実施
植栽した花から油採取販売等



③
団体名：龍神プロジェクト
活動場所：国東市
活動：虹の岬祭り・龍神サマーフェスティバル等イベント開催・協賛



④
団体名：国見アートの会
活動場所：国東市
活動：国東町の工房・ギャラリーめぐりを年2回(春・秋)に約10日間開催アートの町のPR活動



⑤
団体名：まちピカ運動推進委員会
：カプトガニを守る会
活動場所：杵築市
活動：カプトガニの保護活動
守江湾周辺の清掃活動等

景観資源・地域資源等

①真玉海岸の夕日



②国東市深江海岸の朝日



③両子寺



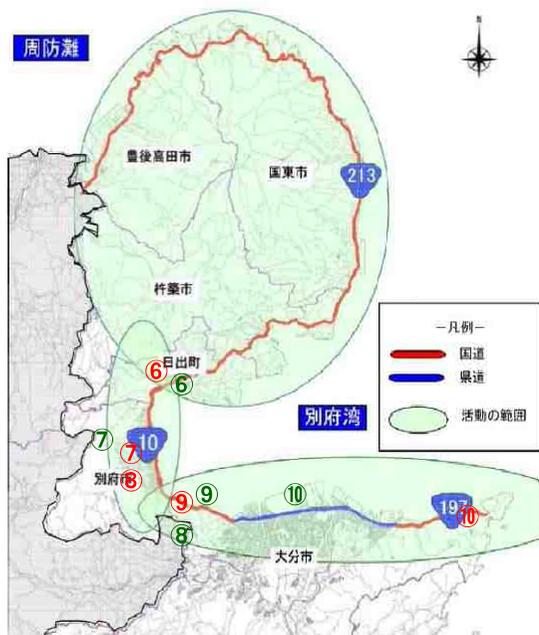
④住吉浜リゾートパーク



⑤杵築城城下町



別府湾岸・国東半島海への道 概要



・協議会代表者：三浦洋一
 (大分ウォーターフロント研究会会長)
 (株式会社大分銀行専務取締役)

・民間事務局

名称 NPO法人大分研究所
 住所 大分市府内町3-9-15
 設立 平成19年4月20日
 所長 加藤 千明

代
表
的
な
パ
ー
ト
ナ
ー
シ



⑥
 団体名：日出町陽谷会
 活動場所：日出町
 活動：初日の出を見る会、歴史講演会、「二の丸館」周辺でのイベント開催等



⑦
 団体名：別府八湯ウォーク
 活動場所：別府市
 活動：まち歩きガイド
 キッズガイド養成
 元旦朝風呂散歩開催等



⑧
 団体名：NPO法人 BEPPU PROJECT
 活動場所：別府市
 活動：現代芸術の紹介や教育普及活動、人材育成講座や出版事業、市街地の空き店舗をリノベーションする「platform」制作事業等



⑨
 団体名：別大マイツリー会議
 活動場所：大分市
 代表者：大分高専 亀野教授
 活動：別大国道にて公募で選ばれた一般の方が「マイツリー」の植樹を行い、周辺の維持管理を行っている。



⑩
 団体名：NPO法人 福祉コミュニティKOUZAKI
 活動場所：大分市佐賀関
 活動：海水浴場の立ち上げ、運営。海水浴場の収益金で高齢者の見守り、子育て支援等行う



⑥日出町ザビエルの道



⑦明礬温泉



⑧高崎山



⑨別大国道

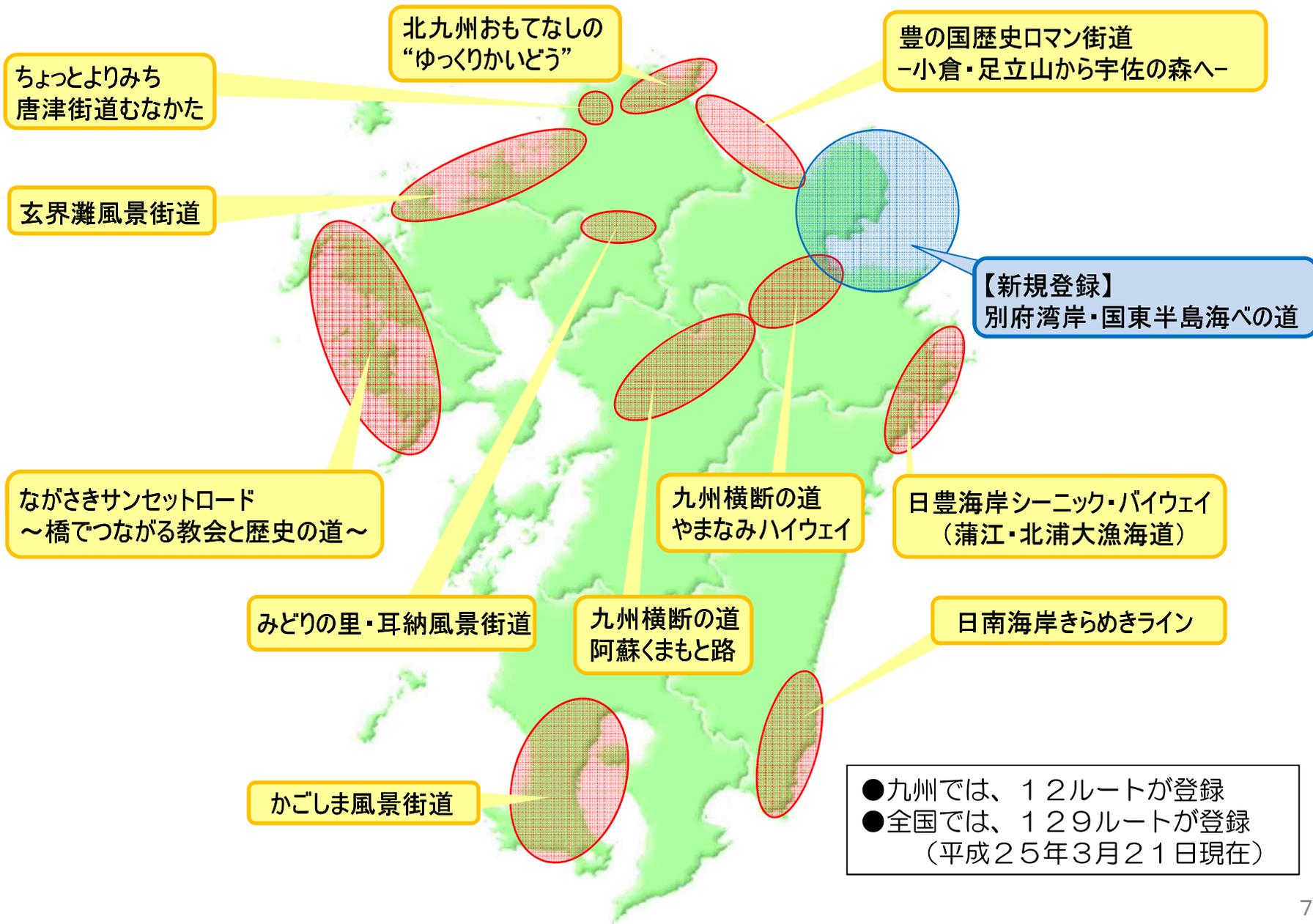


⑩大分市大在地区の夜景

景
観
資
源
・
地
域
資
源
等

■ 日本風景街道九州ルート概要

【別紙3】



日本風景街道九州ルートへの推進体制

